

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	農林水産課
	施策	農林水産業の振興		電話番号	087-839-2422
	基本事業	生産体制の整備		事業実施主体	その他
	事務事業	漁業近代化資金等利子補給事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	漁業者の漁業近代化資金等への利子補給を通じて、漁業施設の近代化を推進する。		
29年度概要	漁業設備投資資金として国が低利の貸付制度を整備し利子補給を行っており、市内の漁業者の経営基盤の強化を目的として高松市も上乗せの利子補給を実施し、経営安定に資する。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象（何を）	市内の漁業者
意図（どのような状態にしたいか）	漁業経営の安定に資する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
資金貸付件数	件			96	96	130

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	高松市内の漁獲量	t	目標値			3,900	3,900	3,900
			実績値			3,042		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 年度により増減はあるが、想定漁獲量が確保できた。 (目標達成度)							(達成度) 78.0%
								27点
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	2,675	1,878	2,317	2,411
（事業費）	[円]	1,937	1,878	1,532	1,626
（職員人件費）	[円]	738	0	785	785

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 漁業者の借入希望に充分対応できている。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 当事業は漁業振興の基盤である施設整備の近代化を推進するため、継続する必要がある。			